

2015年2月12日
第6回知の市場年次大会

開講拠点 東京・浅草

開講機関：日本中央競馬会

日本中央競馬会 馬事部 獣医課
佐藤 芳朗

1. 日本中央競馬会の概要

日本中央競馬会（JRA）は、競馬施行を通じてお客様に健全なレジャーを提供している特殊法人です。本部は東京都港区に置き、競馬場をはじめとする事業所を全国に構えています。

競馬場は全国に10場で、毎週末に2場ないし3場で競馬が開催されています。馬券（正式には「勝馬投票券」と呼びます）はWINSと呼ばれる全国44箇所の場外発売所でも発売している他、最近ではPATと呼ばれるネット発売が盛んになっています。

競馬に出走する競走馬たちは、開催日以外は東西2箇所（茨城県美浦村・滋賀県栗東市）のトレーニングセンターで集団管理され、日々トレーニングを行っています。各トレーニングセンターにはそれぞれ約2,000頭の競走馬が在厩し、「競馬の前線基地」と呼ばれています。

馬に関する研究は、競走馬総合研究所を中心に行われています。本所（栃木県宇都宮市）では予防医学や運動科学の研究を行っている他、栃木支所（栃木県下野市）では細菌やウイルス、病理学の研究を、常磐支所（福島県いわき市）ではリハビリテーションや温泉治療に関する研究とその実践を行っています。

その他の施設としては、騎手や厩務員の養成を行う競馬学校（千葉県白井市）、乗馬や馬術競技のメッカである馬事公苑（東京都世田谷区）、子馬を競走馬に育てる育成牧場（北海道浦河町・宮崎県宮崎市）などを有している他、馬にかかわる文化の普及を行う（公財）馬事文化財団や、馬の装蹄師・牛の削蹄師の養成と認定を行う（公社）日本装削蹄協会など多くの関係団体を抱えています。

2. 講座の概要

このように、JRAが業務として扱う対象は単に競走馬や馬券に限らず、馬のライフサイクルを通じたすべての時期の馬、文化や歴史、馬に携わる人材の育成など多岐に及びます。このような場で蓄積してきた馬に関する知識を、この度「知の市場」で広く一般の方に知っていただくべく、昨年初めて「実践競走馬学」と題した一連の講座を開講いたしました。受講生へのアンケート等によると、講義内容は概ね好評を得ました。そこで、本年も昨年と同様の内容を基本として、「馬の歴史と現況」「競走馬の科学」「実践編」の三本立てで開講したいと考えています。また、競走馬診療所における馬医療の現場や「蹄なくして馬なし」とも言われるほど馬と密接な関係にある蹄や蹄鉄など、さらにバージョンアップした内容を盛り込んだ講義を提供したいと考えています。